

脳の中はここまで見える！

－認知症の超早期診断・治療・予防のお話－

2月9日(土) 10:30～12:00

みなさんは認知症という病気に対して、どのようなイメージを持っていますか？『怖い』、『やっかい』、『難しくてよくわからない』、そんな印象をお持ちの方が多いかもかもしれません。今回のお話のテーマは“もの忘れ”。最新の研究成果を踏まえた認知症の診断・治療・予防について分かりやすく説明し、誰もが気にはなるけれど、本当のところはよくわからないもの忘れについて、楽しんで学んで頂けるようなお話をさせていただきます。



[講師] 島田 斉

放射線医学総合研究所 脳機能イメージング研究部
脳疾患トランスレーショナル研究チーム 主幹研究員

しまだ ひとし 2003年千葉大学医学部医学科卒業、同神経内科入局。2009年千葉大学大学院卒業。以後、放射線医学総合研究所の職員として研究業務に従事しており、2017年より現職。主に認知症やパーキンソン病などを対象とした画像研究を行っている。神経内科専門医、認知症専門医、核医学専門医として臨床業務にも従事している。Alzheimer's Imaging Consortiumの年間最高論文賞(2014年)、ほか国内外で受賞多数。猫とお酒をこよなく愛する。

【会 場】 8階 講義室

【定 員】 40名

【対 象】 高校生以上（テーマに関心のある小中学生のご参加も可能です）

【参加費】 常設展示入館料（大人510円、高校生300円、小中学生100円）

【申 込】 電話予約（043-308-0511）

※キャンセルの場合はご連絡をお願いいたします。